

平成30年度 学校だより No.12(最終号)

日滝小やんしゃ

平成31年 3月15日
須坂市立日滝小学校
須坂市日滝1648番地
TEL 245-0203
文責(教頭) 佐藤 利恵

祝 卒業 皆様 ありがとうございます



北信五岳の雪も溶け始め、春の確かな訪れを感じる今日、平成30年度須坂市立日滝小学校の卒業式が行われました。6年生53名が元気にこの日滝小学校を巣立っていきました。

1年間日滝小学校の顔として、活躍してくれた6年生。日々の学習、当番活動や清掃に精一杯取り組む姿は、在校生にとって目標であり、憧れでした。これまでの6年生が残してくれた伝統や文化に、さらに自分たちにしかできない学習や活動を取り入れ、さらによりよいものに更新してくれました。そんな前向きで革新的な6年生の姿は、在校生が必ず引き継ぎ、さらに次へとつないでいってくれると思います。この1年間、日滝小学校の顔として、憧れとして居続けてくれた6年生に心から感謝します。ありがとうございました。

これからは新しい場所で、新しい仲間との生活が待っています。目標をもって、それぞれの夢に向かって力強く歩んでいってください。

卒業式で歌った『旅立ちの日に』の歌詞にあるように・・・。

「いま 別れの時 飛び立とう 未来信じて
弾む若い力信じて この広い この広い大空に」

保護者のみなさま、地域のみなさま、卒業生は広い世界に自らの力を信じて飛び立っていきます。どうぞこれからも温かく見守っていただきますようお願いいたします。

卒業生のこれからは幸多かれと願います。



笑顔忘れずに



本日、小学校六ヶ年の教育課程を終えた53名の6年生が日滝小学校を巣立っていきました。145期生の卒業生となります。6年生はこの一年間、伝統の中にも新たな活動を取り入れながら日滝小学校の先頭に立って頑張ってきました。6年生の残した功績は憧れとなって下級生に引き継がれます。中学校に進学しても益々活躍されることを心より祈願いたします。

保護者の皆様、地域の皆様、今年一年本校の教育活動に対し温かく見守り、また多くのご支援ご協力をいただいたことに感謝申し上げます。教育は学校と家庭・地域が一体となって取り組まなければ成し遂げられるものではありません。今後ともよろしく願いいたします。

常日頃から子ども達には、また教職員にも言い続けていることがあります。それは「笑顔忘れずに」ということです。生きていくということは楽しいことばかりではありません。辛いことや苦しいこともたくさんあります。そんなときこそ笑顔を忘れないでほしいと思います。笑顔は周りを幸せな気持ちにしてくれます。自分も幸せな気持ちになります。今日の卒業式では6年生にもそんな話をしました。これからも笑顔忘れずに、それぞれが自分自身の置かれたところで自分自身の目標に向かって努力して欲しいと思います。

日滝小学校長 櫻井 範彰

先生方ありがとうございました

春は旅立ちの季節であり、別れの季節でもあります。今年度まで本校にお勤めいただいた先生方とお別れする時がまいりました。それぞれの先生方が勤務された期間に長短ありますが、この日滝小学校にかけた情熱はどなたも大変熱いものでした。転退職される先生方に感謝の思いを込めて改めてお礼の言葉を贈ります。『本当にありがとうございました。』これからの先生方の人生に幸多きことを祈ります。転任される先生方は以下のとおりです。



教頭

佐藤 利恵 先生

長野市立大豆島小学校へ転勤

3年間日滝の子どもたちに、地域の皆様、保護者の皆様に支えられて、充実した日々を過ごすことができました。まさに三位一体の日滝小。これからもきっと光輝きます。ありがとうございました。



理科専科

窪田 浩明 先生

高山村立高山中学校へ転勤

様々な子どもたちと出会い共に過ごす中で、喜び、悲しみ、考え、行動し、人間として成長させていただきました。また、保護者、地域の皆様に支えていただきましたこと改めて心から感謝申し上げます。



3学期の終業式では、2年生の竹前佑晟さん、高橋葉音さん、4年生の原山麗奈さん、二ノ宮啓太郎さんが3学期に頑張ったことを元気いっぱい発表してくれました。



体育館に向かう渡り廊下には、1年生がお世話になった6年生に、感謝の気持ちを込めて画いた似顔絵が貼られました。見れば名前を見なくても誰だか分かるくらいの完成度！思いが詰まっています。

本年度の、保護者・地域のみなさまのお力添えに、心から感謝申し上げます。これからも、変わらぬご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。事故や事件のない楽しい春休みにしてください。4月4日には元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています。